

地 域 支 援 だ よ り



平成29年7月14日

第74号

秋田県立秋田きらり支援学校
地 域 支 援 部

きらりNet

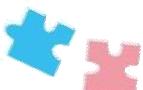
幼児教室 きらり☆ひろば を始めました

今年度、秋田きらり支援学校では、中通総合病院の小児科病棟に出向き、入院中の乳幼児とその保護者を対象とした支援を実施しています。心理的な安定や社会性の育みを目的とし、病棟保育士の協力を得ながら遊びを通した生活体験の場を提供しています。また、病弱教育アドバイザーとともに、就学を含めた様々な相談にも応じています。

毎月第1・3水曜に開催しています。今年度は19回の実施予定です。



プレイルームでの集団活動を基本としていますが、病状に応じて病室での個別対応も行っています。



「みんなで なかよく げんき に たのしく」をモットーに、
あいさつ・歌・手遊び・絵本等の読み聞かせ・制作活動等を行っています。



興味・関心を高められるよう
に、パネルシアターやサウン
ドシェイプス等本校所有の
教材のほか、手作り教材も使
用しています。



子どもたちはもちろん、保護者も笑顔になれる『きらり☆ひろば』を目指しています。

(文責:門脇 恵)

きらりの実践 その② 病院訪問教育

教科を主とした学習グループ

の実践（小学校3年）

キーワード：病院内の工夫

「理科指導の工夫」



（文責：臼井道和）

本校では秋田市中通総合病院の小児科病棟に入院している児童生徒に訪問指導を行っています。感染症予防のために、ベッドサイド学習による1日3～4時間の教科指導が行われています。治療が終わり地元の学校に戻った時、学習の遅れがないように体調や治療に配慮しながら学習を進めます。

入院中は植物や動物に触れることができないことや、院内でできない実験や観察があることから、特に理科の指導に難しさを感じ、次のような工夫をしました。

（工夫1）植物や昆虫を育てよう



院内で植物や昆虫を育てることはできないので、代わりに教師がホウセンカやヒマワリ、モンシロチョウなどを育ててタブレットで成長の様子を撮影しました。写真や動画で見て観察を行いました。

（工夫2）明かりをつけよう



治療が落ち着いて一時退院になり自宅で学習する時は、インターネット通信で自宅と結び学習を行いました。事前に実験のキットと学習シートを渡して、家族の協力の下、自宅で実験を行いました。

教育専門監のコーナー

「煮干しの解剖」

「魚と人間は、見た目の姿がずいぶん違います。解剖してみると、脳から背骨に沿ってつながる神経系、心臓、胃や腸などの消化器官など体内のつくりは人間とほとんど共通です。」（広面小学校院内学級の実践より）
制限のある病棟でも煮干しなら解剖が可能です。

《小学校理科の特性》

「理科の学習指導においては、自然の事物・現象とのかかわり、科学的な関わり、生活との関わりを重視することにより、問題解決の能力や自然を愛する心情を育て、実感を伴った理解を図り、科学的な見方や考え方をもつことができるようになりますが大切である。」

文部科学省発行「小学校理科の観察、実験の手引き」
(第1章 小学校理科の特性と観察、実験の意義より)
文部科学省のサイトよりダウンロードできます。

《何を学ぶか、どのように学ぶか、何ができるようになるか》

「基礎的な知識及び技能」、「これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力」及び「主体的に学習に取り組む態度」、学校教育法第30条第2項に示されている学力の三要素を新学習指導要領では「三つの柱」として、次のように整理しています。

- (1) 何を知っているか、何ができるか(個別の知識・技能)
- (2) 知っていること・できることをどう使うか
(思考力・判断力・表現力等)
- (3) どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか
(学びに向かう力・人間性等)

この「三つの柱」の育成に期待されているのが「課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学び」(アクティブラーニング)です。広面小学校や秋田きらりの院内学級の理科の観察・実験の工夫は、この主体的・協働的な問題発見・解決を支える取組といえます。

秋田きらり支援学校に相談・見学の希望がありましたら、下記まで御連絡ください。

教頭 伊藤 敏博

地域支援部 佐藤 忠浩

住所：〒010-1407 秋田市上北手百崎字諏訪ノ沢3番127

E-mail : kirarisien@akita-pref.ed.jp

電話：018（889）8573 FAX：018（889）8575

「きらりNet」は本校ホームページから閲覧することができます。

<http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp/kirari/index.html>

